



長崎大学研究推進戦略本部URAの研究支援活動 ～研究型総合大学を目指して～

国立大学法人長崎大学は、第2期中期目標において「研究型の総合大学として、教育研究全般の更なる高度化、個性化、国際化を図り、インパクトある研究成果の創出と研究者の育成により、世界に突出する」を基本的目標に掲げている。また、研究に関する目標として「大学全体の研究活動を活性化し、インパクトある研究成果を世界に発信する」、「大学内の研究支援組織、研究基盤を充実させる」掲げている。この目標を達成すべく、2011年12月に研究推進戦略室を設置し、自主財源で雇用した3名のURAが中心となって主にプレアワード業務を行ってきた。2014年4月には、本学の研究力強化に向け、研究推進戦略室を学長直属の研究推進戦略本部へと改組し、プレアワード業務のみならず、全学的な研究戦略の立案や研究戦略に係る施策の企画立案に必要な情報の収集など、本学の研究力を強化するための多彩な支援活動を行っている。このように研究推進戦略本部に所属するURAは、RA of universityだけではなく、RA for universityを念頭に、本学の研究の特性と研究活動に順応した効果的な支援活動を推進しており、本学の研究支援体制の中核となりつつある。

長崎大学研究推進戦略本部の歩み

2011年
12月

研究推進戦略室を設立し、リサーチ・アドミニストレーションシステムの整備を開始。研究プロジェクト企画支援グループと、知的財産・技術移転グループで構成。

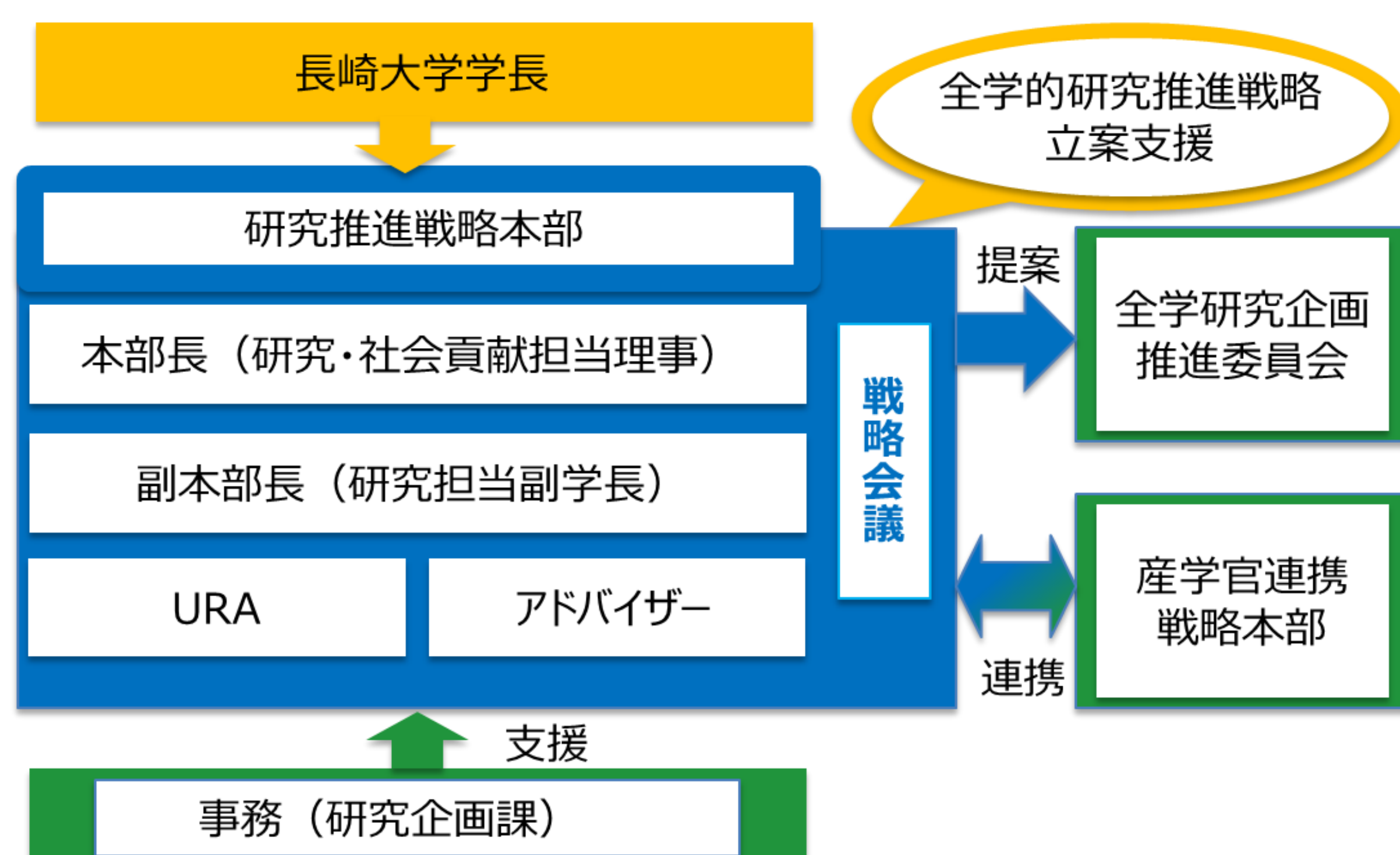
2012年
2-4月

リサーチ・アドミニストレーター 3 名が着任。プレアワード業務を中心とする外部資金獲得支援活動を開始。

2014年
4月

学長直属の研究推進戦略本部へ改組し、研究プロジェクト企画支援に一本化。本部長（研究・社会貢献担当理事）、副本部長（研究担当副学長）とURA3名、アドバイザー 2 名で活動中。

長崎大学研究推進戦略本部の体制



活動内容

戦略立案支援

月に1回の戦略会議を主催。各部局の研究者代表（戦略メンバー）による研究戦略について議論を行う。科学技術政策や研究動向の情報収集、分析、提供。

外部資金獲得支援

外部資金に係る情報収集・分析・学内発信、申請に関する助言・提言、申請書ブラッシュアップ、模擬ヒアリング。科研費ワークショップ・各種説明会・講習会の主催など。

研究力分析

トムソン・ロイターやエルゼビアの分析ツールを整備済。本学の研究力分析、強み・弱みの把握などに活用。

アウトリーチ活動

頭脳交流ミーティング等の対話プログラム、英語論文投稿セミナー、科研費獲得セミナー等を主催。

URA体制の整備

国内外のURA活動情報を収集・分析し、本学の特性に適用する独自の活動モードを探索。



第1回長崎大学頭脳交流ミーティング（2013年11月15～16日）。やすらぎ伊王島。総勢57名の研究者が、日常の居場所である大学から離れた場所で一堂に会し、プレゼンテーション、研究交流、自由な意見交換などを行った。



「科研費獲得セミナー2014」
2014年5月30日

今後の展望

- 各部局にURAを設置し、本部URAを中心とした学内部局URAネットワークの構築。
- 研究成果の国際発信の増大及び論文の質向上の支援強化。
- 部局横断・分野横断・学際的な研究体制の構築とプロジェクトへの支援。
- サイエンスカフェ等アウトリーチ活動の更なる充実。
- 全学的な大型研究費（科研費基盤(S),(A), NEDO, JST等大型プログラム）獲得の支援強化。
- 若手研究者論文投稿、外部資金獲得等研究力向上のための支援強化。



ここは、長崎大学URA活動の場であり、URAによりデザインされた研究者集いの場もある

- ・学生と教職員の総合計 12,161人（2014.5.1現在）
学部学生数 7,623人、大学院学生数 1,483人、
教職員数 3,055人（うち科研費応募資格のある研究者数 1,419人、2014.9.10現在）
- ・9学部
教育学部/経済学部/医学部/歯学部/薬学部/工学部/環境科学部/水産学部/多文化社会学部
- ・大学院 6研究科
教育学研究科/経済学研究科/工学研究科/水産・環境科学総合研究科/医歯薬学総合研究科/
国際健康開発研究科
- ・附属施設等
熱帯医学研究所/原爆後障害医療研究所/附属図書館（蔵書数1,020,745冊）/病院（862床）
/その他（教育研究プロジェクト拠点等）

長崎大学第二期重点研究課題（2010年4月～）

- ・放射線健康リスク制御国際戦略拠点
- ・熱帯病・新興感染症の地球規模統合制御戦略
- ・リアルタイム情報処理による技術融合
- ・感染症・放射線障害を中心とする下村脩博士ノーベル化学賞顕彰記念創薬拠点
- ・ゲノム不安定性と発がん分子メカニズムの基礎的研究拠点形成
- ・次世代エネルギー物質科学の基盤構築
- ・持続可能な東アジア交流圏の構想に向けた人文・社会科学のクロスオーバー
---「共生」概念の学際的統合にもとづいて
- ・近未来海洋への適応研究イニシアティブ

長崎大学研究推進戦略本部 王 鴻香 山口 陽子 門脇 知子 萩原 篤志 調 漸

〒852-8521 長崎市文教町1番14号 文教キャンパス事務局3階 TEL 095-819-2208 E-mail ura@ml.nagasaki-u.ac.jp http://www.ura.nagasaki-u.ac.jp/